

漢文・問題演習

次の文章を読んで、後の問い(問1〜6)に答えよ。設問の都合で返り点、送り仮名を省いたところがある。

新安人閻居敬、所居為山水所浸、恐屋壞、移榻於戶外而寢。

夢一烏衣人曰、「君避水在此、我亦避水至此。於君何害而

迫迮我一如是。不快甚矣。」居敬寤、不測其故。爾夕二夢。居敬

曰、「豈吾不当止此耶。」因命移牀、乃牀脚斜压一龜於戸限、

外放之乃去。

(徐鉉『稽神錄』による)

- (注) 1 新安——地名。現在の河南省洛陽市の西。
- 2 閻居敬——人名。
- 3 榻——長い兼用の細長い寝台。
- 4 一烏衣人——ひとりの黒い服を着た人。
- 5 迫迮——虐げる。おびやかす。
- 6 牀——ここでは「榻」と同じ。
- 7 戸限——敷居。

問1 傍線部(ア)「測」・(イ)「放」のそれぞれの本文中の意味を二字の熟語で言い表すとすれば、どれが最も適当か。次の各群の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア) 測

- ① 実測
- ② 測定
- ③ 推測
- ④ 目測
- ⑤ 計測

(イ) 放

- ① 追放
- ② 解放
- ③ 放棄
- ④ 放置
- ⑤ 放任

問2 傍線部A「所<sub>レ</sub>居<sub>ル</sub>為<sub>ニ</sub>山水<sub>ノ</sub>所<sub>レ</sub>浸<sub>ス</sub>」の解釈として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 住んでいるところが山から湧き出てくる水の流れのほりにあった。
- ② 住んでいるところが山から流れてきた水によって水浸しにされてしまった。
- ③ 住んでいるところが山から流れてきた大水で水没してしまった場所であった。
- ④ 住んでいるところは山の中で、湧き水のあふれ出てくる場所が近くにあった。
- ⑤ 住んでいるところは山の中で、湧き出した水によって水浸しになっていた。

問3 傍線部B「移<sub>ニ</sub>榻<sub>ヲ</sub>於<sub>ニ</sub>戸外<sub>ニ</sub>而<sub>シ</sub>寝<sub>ス</sub>」を返り点に従って読み下すとどうなるか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 榻を戸外より移して寝ねたり。
- ② 戸外より榻を移して寝ねたり。
- ③ 榻を戸外に移して寝ねたり。
- ④ 戸外に寝ねて榻を移したり。

⑤ 榻を移して戸外に於いて寝ねたり。

問4 傍線部C「不快甚矣」とあるが、その理由を具体的に述べたのは本文中のどの部分か。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 所<sub>レ</sub>居<sub>ル</sub>為<sub>二</sub>山<sub>ノ</sub>水<sub>ノ</sub>所<sub>ト</sub>浸<sub>ス</sub>。  
② 我<sub>モ</sub>亦<sub>タ</sub>避<sub>レ</sub>ケテ水<sub>ヲ</sub>至<sub>ル</sub>此<sub>ニ</sub>。  
③ 居<sub>レ</sub>敬<sub>ニ</sub>寤<sub>レ</sub>、不<sub>レ</sub>測<sub>二</sub>其<sub>ノ</sub>故<sub>一</sub>。  
④ 爾<sub>ニ</sub>夕<sub>ニ</sub>三<sub>ニ</sub>夢<sub>一</sub>。  
⑤ 牀<sub>ノ</sub>脚<sub>ノ</sub>斜<sub>ニ</sub>庄<sub>ス</sub>一<sub>ニ</sub>龜<sub>ヲ</sub>於<sub>二</sub>戸<sub>ノ</sub>限<sub>ノ</sub>外<sub>ニ</sub>。

問5 傍線部D「豈吾不当止此耶」は「豈に吾当に此に止まるべからざるか(私はここに止まっていますはいけな  
いではなかるうか)」と読む。どのように返り点をつけるのがよいか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ  
選べ。

- ① 豈<sub>ニ</sub>吾<sub>ノ</sub>不<sub>レ</sub>当<sub>レ</sub>止<sub>レ</sub>此<sub>ニ</sub>耶  
② 豈<sub>ニ</sub>吾<sub>ノ</sub>不<sub>レ</sub>当<sub>レ</sub>止<sub>レ</sub>此<sub>ニ</sub>耶  
③ 豈<sub>ニ</sub>吾<sub>ノ</sub>不<sub>レ</sub>当<sub>レ</sub>止<sub>レ</sub>此<sub>ニ</sub>耶  
④ 豈<sub>ニ</sub>吾<sub>ノ</sub>不<sub>レ</sub>当<sub>レ</sub>止<sub>レ</sub>此<sub>ニ</sub>耶  
⑤ 豈<sub>ニ</sub>吾<sub>ノ</sub>不<sub>レ</sub>当<sub>レ</sub>止<sub>レ</sub>此<sub>ニ</sub>耶

問6 本文の内容に合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

- ① 閻居敬の家が水害で壊れて、飼っていた亀が家具と敷居の間に挟まれて身動きがとれなくなったため、神が亀を助  
けに現れた。  
② 閻居敬の夢の中に黒い服を着た人が現れて、飼っていた大事な亀が閻居敬のもとに逃げて行ったので返してほしい  
と訴えた。  
③ 閻居敬が水害で寝台と敷居の間に挟まれて身動きがとれなくなったため、かつて閻居敬に恩を受けた亀が姿を変え

て助けに現れた。

④ 一匹の亀が閻居敬の寝台と敷居の間に挟まれて身動きがとれなくなったため、閻居敬の夢の中に姿を変えて現れ窮状を訴えた。

⑤ 一匹の亀がかつて住処すみかが水浸しになって苦しんでいた時に閻居敬に助けられたため、その恩返しをしようと閻居敬の夢に現れた。

漢文・ポイント学習

Ⅰ 基本構文

次の文を平仮名で書き下しなさい。

- 1 月 白く、風 清シ。
- 2 天 遠く、暮 江 遅シ。
- 3 両 岸ノ 青 山 相 对シテ 出ツ。
- 4 致ニス 書ヲ 郷 人ニ。
- 5 千里ノ 行モ 始ニマル 於 足 下ニヨリ。
- 6 孔子 問ニフ 礼ヲ 於 老子ニ。
- 7 下レリテ 馬ヨリ 飲ニマシム 君ニ 酒一ヲ。

(注) 暮江……夕暮れの大河

相對出……(船が進むに従つて)前方に向い合うようにして現れる  
千里行……はるかな旅路

Ⅱ 再読文字

次の各文を再読文字に注意して書き下し文にしなさい。

- 1 未<sub>レ</sub>ダ 知<sub>レ</sub>ラ 生、焉<sub>ク</sub>ン<sub>ン</sub> 知<sub>レ</sub>ラン 死ヲ。
- 2 天 將<sub>下</sub>ニ 以<sub>ニ</sub>テ 夫 子一ヲ 為<sub>中</sub>サント 木 鐸<sub>上</sub>ト。
- 3 北 山ノ 愚 公ナル 者、年 且<sub>二</sub>ニ 九 十<sub>一</sub>ナラント。
- 4 及<sub>レ</sub>ンデ 時ニ 当<sub>ニ</sub>ニ 勉 勵一ス、歳 月ハ 不<sub>レ</sub> 待<sub>レ</sub>タ 人ヲ。
- 5 君 自<sub>ニ</sub>リ 故 郷一 来タル、応<sub>レ</sub>ニ 知<sub>ニ</sub>ル 故 郷ノ 事一ヲ。
- 6 唯<sub>ダ</sub> 仁 者ノミ 宜<sub>レ</sub>シク 在<sub>ニ</sub>ル 高 位一ニ。
- 7 人 生 得<sub>レ</sub>レバ 意ヲ、須<sub>レ</sub>ラク 尽<sub>レ</sub>クス 歡ヲ。
- 8 過<sub>ギ</sub>タルハ 猶<sub>レ</sub>ホ 不<sub>レ</sub>ルガ 及<sub>バ</sub>。
- 9 子 盍<sub>レ</sub>ン 行<sub>ニ</sub>ハ 仁 政一ヲ。

(注) 夫子……先生(ここでは孔子のこと)。木鐸……社会的指導者のたとえ。  
愚公……人のあだ名。及<sub>レ</sub>時……時期を逃さないで。

### III 否定形

次の文を書き下し文に改めて口語訳を下さい。

- 1 不<sub>レ</sub>ル 可<sub>レ</sub>カラ 不<sub>レ</sub>ル 慎<sub>マ</sub> 也。
  - 2 人 不<sub>レ</sub>レバ 学<sub>バ</sub> 不<sub>レ</sub> 知<sub>レ</sub>ラ 道。
  - 3 土 佐ハ 無<sub>ニ</sub>シ 物トシテ 不<sub>レ</sub>ル 有<sub>ラ</sub>。
  - 4 終 身 不<sub>ニ</sub> 復<sub>タ</sub> 鼓<sub>レ</sub>カ 琴<sub>ヲ</sub>。
  - 5 弟 子ハ 不<sub>ニ</sub> 必<sub>ズ</sub>シモ 不<sub>レ</sub>ンバアラ 如<sub>レ</sub>カ 師<sub>ニ</sub>。
- (注) 土佐……今の高知県。

### IV 疑問形 1

次の文の傍線部の読みを平仮名で記しなさい。

- 1 弟 子 孰<sub>レ</sub> 為<sub>レ</sub>ス 好<sub>レ</sub>ムト 学<sub>ヲ</sub>
  - 2 項 王 曰<sub>ク</sub>、沛 公 安<sub>レ</sub> 在<sub>ル</sub>ト。
  - 3 以<sub>レ</sub>テ 徳<sub>ヲ</sub> 報<sub>レ</sub>ユルハ 怨<sub>ミ</sub>ニ 何<sub>レ</sub> 如<sub>シ</sub>。
  - 4 何<sub>レ</sub> 以<sub>レ</sub> 報<sub>レ</sub>イン 徳<sub>ニ</sub>。 以<sub>レ</sub>テ 直<sub>キ</sub>ヲ 報<sub>レ</sub>イ 怨<sub>ミ</sub>ニ、 以<sub>レ</sub>テ 徳<sub>ヲ</sub> 報<sub>レ</sub>イン 徳<sub>ニ</sub>。
- (注) 項王……項羽。徳……善意。恩恵。直……公正な方法。

〔V〕 疑問形 2

次の文を書き下し文に改めて口語訳を下さい。

- 1 漢 皆 已<sup>ニ</sup> 得<sup>レ</sup>タル 楚<sup>ヲ</sup> 乎。
- 2 礼<sup>ト</sup> 与<sup>レ</sup>ハ 食 孰<sup>レ</sup>カ 思<sup>キ</sup>。
- 3 何 為<sup>レ</sup>ン 其<sup>レ</sup> 然<sup>ル</sup> 也。
- 4 子 将<sup>ニ</sup>ル 安<sup>ク</sup>ニカ 之<sup>一</sup> ユカント。

〔VI〕 反語形 (詠嘆形)

次の傍線部の読みを平仮名で記しなさい。

- 1 何<sup>カ</sup> 為<sup>ス</sup> 其<sup>レ</sup> 莫<sup>ク</sup> カラン 知<sup>ル</sup> レルコト 子<sup>ヲ</sup> 也。
  - 2 樂<sup>ニ</sup> シンデ 夫<sup>ノ</sup> 天 命<sup>ヲ</sup> 復<sup>タ</sup> 奚<sup>疑</sup>。
  - 3 日 夜 望<sup>ニ</sup> ム 将<sup>軍</sup> ノ 至<sup>ル</sup> ヲ。 豈<sup>敢</sup> 反<sup>乎</sup>。
  - 4 人<sup>ハ</sup> 非<sup>ズ</sup> 生<sup>マ</sup>レナガラニシテ 知<sup>レル</sup> 之<sup>ヲ</sup> 者<sup>ニ</sup>。 孰<sup>能</sup> 無<sup>惑</sup>。
  - 5 夫<sup>子</sup> ハ 聖<sup>者</sup> 与<sup>。</sup> 何<sup>其</sup> 多<sup>能</sup> 也。
- (注) 子……先生。ここでは孔子のこと。將軍……項羽

〔VII〕 受身形・使役形 1

次の傍線部の読みを平仮名で記しなさい。

- 1 匹 夫<sup>モ</sup> 見<sup>レ</sup> 辱<sup>、</sup> 拔<sup>キ</sup>テ 劍<sup>ヲ</sup> 而 起<sup>ツ</sup>。
- 2 憎<sup>レ</sup> ム 人<sup>ヲ</sup> 者<sup>ハ</sup> 亦<sup>タ</sup> 為<sup>ニ</sup> 人<sup>所</sup>レ 憎<sup>。</sup>
- 3 天<sup>ニ</sup> 無<sup>レ</sup>シ 口、使<sup>ニ</sup> 人<sup>言</sup>。
- 4 匈 奴<sup>不</sup>レ 能<sup>レ</sup>ハ 隱<sup>ス</sup>。 乃<sup>チ</sup> 遣<sup>ニ</sup> 武<sup>還</sup>。

(注) 匹夫……身分の低い(卑しい)男。

武……蘇武(漢の武帝の命で匈奴に使いし、捕らえられたが、屈しなかった)。

Ⅷ 受身形・使役形 2

次の文を書き下し文に改めて口語訳をしなさい。

- 1 欺<sup>レ</sup>ク 人ヲ 者<sup>ハ</sup> 却<sup>ツ</sup>テ 為<sup>ニ</sup>ル 人ノ 所<sup>レ</sup>ト 欺<sup>ク</sup>。
- 2 信<sup>ニ</sup>シテ 而 見<sup>レ</sup> 疑<sup>ハ</sup>、忠<sup>ニ</sup>シテ 而 被<sup>レ</sup> 謗<sup>ラ</sup>。
- 3 秦王 使<sup>シム</sup> 侍 臣<sup>ヲ</sup>シテ 求<sup>ニ</sup>メ 不 死 之 藥<sup>ヲ</sup>。
- 4 不<sup>レ</sup> 教<sup>シメ</sup> 胡 馬<sup>ヲ</sup>シテ 度<sup>ニ</sup>ラ 陰山<sup>ヲ</sup>。

(注) 胡馬……異民族の馬(匈奴の軍勢のこと)。

陰山……中国北部の山脈。